

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2017年29週 (7月3週 7/17~7/23)

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

手足口病、ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱、夏休みの海外渡航者に対する感染症予防啓発、重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) に係る注意喚起、ダニ媒介感染症に係る注意喚起

定点医療機関コメント

手足口病、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌感染症、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、RS ウイルス感染症等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(13)、腸管出血性大腸菌感染症(2)、レジオネラ症(5)、アメーバ赤痢(1)、ウイルス性肝炎(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(3)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(2)、梅毒(6)、播種性クリプトコックス症(1)

定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

手足口病 (図1)【7月13日警報発令】

29週の定点当たり報告数は9.48、28週1,327人→29週1,726人(1.30倍)です。2017年に搬入され検査が終了した12検体より、CV(コクサッキーウイルス)-A6型が3件、CV-A16型・EV(エンテロウイルス)-71型が各1件検出されています。

【参考ページ】手足口病警報を発令します!! (7月13日発表)

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/0000016940.html>

疾患別ウイルス検出状況(速報)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

豊橋市: 手足口病が流行しています(6月26日発表)

<http://www.city.toyohashi.lg.jp/item/50919.htm>

<注目すべき感染症> 手足口病(国立感染症研究所感染症疫学センター)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/hfmd-m/hfmd-idwrc/7351-idwrc-1723.html>

ヘルパンギーナ (図2)

29週の定点当たり報告数は1.55、28週245人→29週282人(1.15倍)です。

咽頭結膜熱

29週の定点当たり報告数は0.55、28週107人→29週100人(0.93倍)です。28週の全国の定点当たり報告数は0.83です。

【参考ページ】咽頭結膜熱とは(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/a/adenopfc.html>

過去10年間との比較グラフ(週報)-咽頭結膜熱(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/10/2096-weeklygraph/1645-02pcf.html>

夏休みの海外渡航者に対する感染症予防啓発について

【参考ページ】夏休みにおける海外での感染症予防について(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)に係る注意喚起について

今般、発熱・衰弱等に加えて血小板減少等の所見が見られた飼育ネコ及び飼育イヌの血液・糞便からSFTSウイルスが検出された事例並びに体調不良のネコからの咬傷歴があるヒトがSFTSを発症し死亡した事例が確認されました。なお、7月26日現在、県内医療機関からSFTS患者発生の届出はありません。

【参考ページ】重症熱性血小板減少症候群(SFTS)に係る注意喚起について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000172201.pdf>

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000169522.html>

ダニ媒介感染症に係る注意喚起について

北海道において国内3例目となるダニ媒介脳炎患者の発生が確認されました。

【参考ページ】ダニ媒介感染症に係る注意喚起について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000170917.pdf>

ダニ媒介脳炎について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000133077.html>

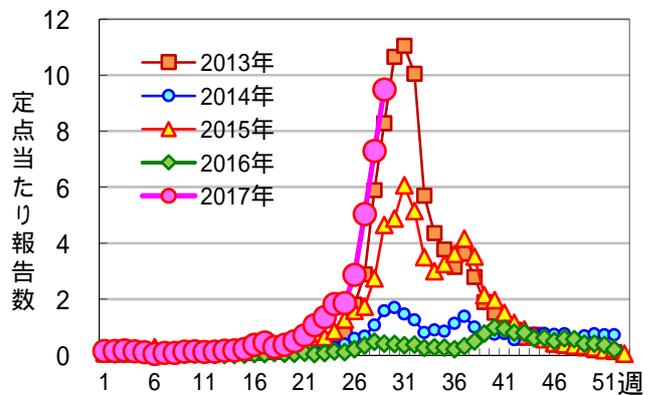


図1 手足口病

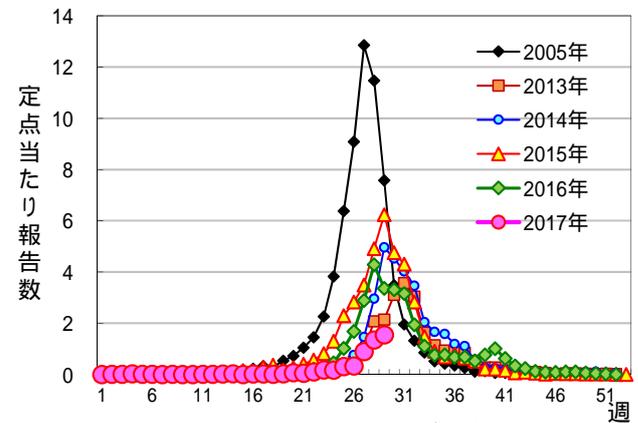


図2 ヘルパンギーナ

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- 手足口病多いです。
溶連菌感染症減少
アデノウイルス感染症 5名
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 手足口病大流行中、ヘルパンギーナも。
アデノ感染症も増加中
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 手足口病が39件とかなり増えました。
溶連菌は33件、アデノ7件
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- 71歳男 マイコプラズマ肺炎
水痘、溶連菌、手足口病、ヘルパンギーナもみられます。
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

- 手足口病流行中です。
ヘルパンギーナは少数です。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- インフルエンザ陽性報告なし
ヘルパンギーナが増えています。
手足口病も変わりなく多いです。
RSVは依然多いままです。
【春日井市 春日井市民病院】
- 8歳女 サルモネラO4
溶連菌多数
手足口病、ヘルパンギーナも続発。
水痘も多いです。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- RS感染、手足口病が目立ちます。
【小牧市 志水こどもクリニック】
- 溶連菌感染 2名
手足口病散発
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 手足口病流行中です。
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

- *E. coli*(O161)+カンピロ 9歳女
カンピロ 5歳女 8歳女
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- マイコプラズマ肺炎 9歳男
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- アデノ(咽) 4歳男 4歳女
手足口病が著増です。
咽頭結膜熱、流角も散発しています。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- ヘルパンギーナと手足口病目立ちます。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- 手足口病流行中
【碧南市 永井小児クリニック】
- RSウイルス 3名 手足口病 29名
【知立市 宮谷クリニック】
- 手足口病が多い
【幸田町 とみた小児科】
- 6歳女 サルモネラO7
【西尾市 やすい小児科】

東三河地区

- 手足口病流行中
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- アデノウイルス 3名
カンピロバクター 2名
病原大腸菌O1 1名
病原大腸菌O125 1名
【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2017年7月26日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun161121.pdf>

結核（二類感染症）

| 報告保健所 | 2017年29週報告数 | | | 2017年総計(1～29週) | | |
|---------------|-------------|------------------|------------------|----------------|------------------|------------------|
| | 総数 | 喀痰塗抹検査 陽性者数再掲 | 無症状病原体 保有者数再掲 | 総数 | 喀痰塗抹検査 陽性者数再掲 | 無症状病原体 保有者数再掲 |
| 名古屋市(16保健所合計) | 5 | 1 | | 311 | 69 | 73 |
| 豊田市 | | | | 31 | 8 | 7 |
| 豊橋市 | | | | 38 | 6 | 13 |
| 岡崎市 | 1 | 1 | | 26 | 11 | 6 |
| 一宮 | 1 | | 1 | 63 | 22 | 25 |
| 瀬戸 | 1 | | 1 | 58 | 5 | 20 |
| 半田 | 1 | 1 | | 36 | 7 | 14 |
| 春日井 | 3 | 1 | 2 | 72 | 15 | 26 |
| 豊川 | | | | 26 | 11 | 2 |
| 津島 | 1 | | 1 | 48 | 7 | 11 |
| 西尾 | | | | 15 | 7 | 2 |
| 江南 | | | | 24 | 8 | 4 |
| 新城 | | | | 2 | 1 | |
| 知多 | | | | 30 | 12 | 9 |
| 清須 | | | | 15 | 7 | 1 |
| 衣浦東部 | | | | 47 | 9 | 17 |
| 合計 | 13 | 4 | 5 | 842 | 205 | 230 |

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 発病月日 | 初診月日 | 診定月日 | 備考 |
|----|-------|-----|----|------|------|------|------------|
| 1 | 名古屋市 | 11歳 | 男 | 7/11 | 7/13 | 7/21 | O103、VT型不明 |
| 2 | 江南 | 48歳 | 女 | 7/11 | 7/14 | 7/18 | O157、VT型不明 |

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|-----|--------|
| 1 | 瀬戸 | 76歳 | 男 | 肺炎型 | 国内 |
| 2 | 春日井 | 58歳 | 男 | 肺炎型 | 国内 |
| 3 | 春日井 | 62歳 | 男 | 肺炎型 | 国内 |
| 4 | 津島 | 63歳 | 男 | 肺炎型 | 国内 |
| 5 | 西尾 | 76歳 | 男 | 肺炎型 | 国内 |

アメーバ赤痢（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 推定感染経路 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|---------|--------|--------|
| 1 | 名古屋市 | 47歳 | 女 | 腸管アメーバ症 | 不明 | 国内 |

ウイルス性肝炎（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 予防接種歴 | 推定感染経路 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|----|-------|--------|--------|
| 1 | 名古屋市 | 85歳 | 男 | B型 | 無 | 性的接触 | 国内 |

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 推定感染経路 | 推定感染地域 | 90日以内の海外渡航歴 |
|----|-------|-----|----|----------|--------|-------------|
| 1 | 名古屋市 | 88歳 | 女 | 医療器具関連感染 | 国内 | 無 |
| 2 | 名古屋市 | 75歳 | 女 | 医療器具関連感染 | 国内 | 無 |
| 3 | 衣浦東部 | 76歳 | 男 | 不明 | 国内 | 無 |

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 推定感染経路 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|----------|--------|--------|
| 1 | 名古屋市 | 33歳 | 男 | 無症候性キャリア | 性的接触 | 国内 |

侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 予防接種歴 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|-------|--------|
| 1 | 名古屋市 | 70歳 | 男 | 不明 | 国内 |
| 2 | 江南 | 3歳 | 女 | 有 | 国内 |

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 予防接種歴 | 推定感染地域 |
|----|-------|----|----|-------|--------|
| 1 | 名古屋市 | 1歳 | 男 | 有 | 国内 |
| 2 | 豊橋市 | 1歳 | 男 | 有 | 国内 |

梅毒（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 推定感染経路 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|------|--------|--------|
| 1 | 名古屋市 | 30歳 | 男 | 早期顕症 | 性的接触 | 国内 |
| 2 | 名古屋市 | 40歳 | 女 | 早期顕症 | 性的接触 | 国内 |
| 3 | 名古屋市 | 22歳 | 女 | 早期顕症 | 性的接触 | 国内 |
| 4 | 一宮 | 27歳 | 女 | 早期顕症 | 性的接触 | 国内 |
| 5 | 一宮 | 55歳 | 男 | 早期顕症 | 性的接触 | 国内 |
| 6 | 津島 | 50歳 | 男 | 早期顕症 | 不明 | 国内 |

播種性クリプトコックス症（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 推定感染原因・感染経路 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|-------------|--------|
| 1 | 岡崎市 | 82歳 | 男 | 免疫不全 | 国内 |

グラフ総覧

2017年29週(7月17日～7月23日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2017年29週までの定点当たり報告数のうち、
本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

